

部下のチャレンジ精神を引き出すことで、人材が育つ環境をつくりたい方へ



「チャレンジできる部下」を

量産する上司の仕事術



～創造的な対話(声掛け×問いかけ×勇気づけ)による環境づくりで、チャレンジを“不安”から“楽しみ”に変える!～

とき

2026年 5月 21日(木) 9:30～16:30

開催形式

会場(中産連ビル 研修室) または オンライン(ZOOM配信)

ご参加
いただきたい方

●管理職・チームリーダーの方

※その中でも特に、

- ① 仕事で挑戦をしない部下の心の内を知ることによって、部下が挑戦できるようになる糸口を掴みたい方
- ② 部下の現状維持志向が強く、予定調和する仕事しかやらないとお困りの方
- ③ 上司である自分自身も積極的にチャレンジしてきたわけではなく、部下にチャレンジして欲しいと言えない方

現状維持志向の部下が「チャレンジ精神にあふれる人材に変わる」関わり方を身につける!

管理職やチームリーダーの方々は日頃の部下育成において、

- 指示されたことはキチンとできる(しっかりと仕上げしてくれる)が、「+α(もう一工夫)の仕事」はしようしない…
- 提案して欲しいと伝えても、部下から「具体的な指示がないので何をどう提案したらいいのか分からない」と返される始末…
- マイナスを±ゼロにする問題解決はできるが、「±ゼロからプラスにする(無から有を生む)」創造的な問題解決ができない…

こういった状況に直面して、お困りの方が少なくありません。

実際、複数の調査会社の調べによると日本のビジネスパーソンのエンゲージメント(仕事や職場への積極的な参画意識)は先進国の中で最下位と言われており、「非管理職の方の約7割が現状維持志向で」仕事に臨んでいるそうです。

非管理職いわゆる若手・中堅社員の時代に、一度現状維持志向で仕事をする(つまり、チャレンジを避ける)習慣が身につけてしまうと、以後「仕事の幅と奥行き」を拡げることが難しくなります。

◆チャレンジによって「自分の仕事の幅と奥行きを拡げる」ことは、自分と会社の未来を豊かにする!

また、皆さまもご存知の通り、これからは労働人口が減少し続けていくこととなります。組織として見た場合、「仕事の幅と奥行きが浅い人材」をたくさん育てても、その企業の競争力は上がるどころか相対的に低下してしまい、その損失は計り知れません。加えて、多くの業種においてビジネス環境がグローバル化している中、一番成長する若手や中堅社員の時代に仕事の幅と奥行きを拡げずに成長機会をうまく活かせなかった場合、仮に国内で相対的優位に立つことができても、国際競争力が相対的に低下する可能性は十分にあります。

したがって、個人としても組織としても選ぶべき選択肢は「新しいチャレンジングな経験を前向きに積んでいく」ことによって1人でも多くの社員に「自分自身の仕事の幅と奥行きを拡げてもらう」ことに他なりません。これが双方(個人と企業)にとってWin-Winであり、会社の存続・発展においても戦略的に優位に立つための思考&行動様式と言えます。

そこで本研修では、チャレンジ精神が弱い部下の育成にお悩みの管理職やチームリーダーのために、

- ✓ 成長の伸びしろが豊かな若手・中堅社員の部下が「静かな退職者(消極的就業者)」にならないようにする方法
- ✓ 部下が「挑戦しやすい(挑戦心が湧き起こる職場環境)」のづくり方
- ✓ 部下のチャレンジ精神を喚起する「内発的な動機」の引き出し方
- ✓ 部下のチャレンジ精神の芽を引き出し、実際の行動につなげる「声掛け」と「問いかけ」のしかた
- ✓ 管理職・チームリーダー側の「思考&行動様式のアップデート」のしかた

を実践理論とワークで学び、「実際にチャレンジングな部下を量産できる上司になるための武器(考え方とスキル)」を身につけます。

もし今、「部下が新しい仕事になかなかチャレンジしてくれない…」 「上司である自分自身もこれまで積極的にチャレンジしてきたわけではないので、部下にチャレンジを強いるのは正直差し出がましいと思っている…」方は、この機会にぜひ本研修にご参加ください。

「部下のチャレンジ精神の芽を引き出す糸口が掴める」有益な機会になるでしょう。

◆ 研修プログラム (9:30~16:30)

1. オリエンテーション

- (1) 本研修のねらいとゴールの共有
- (2) 部下が挑戦しない理由のランキング
- (3) あなたが最近チャレンジしたこと ~上司のアンラーニング
- (4) リーダーシップに決定版はない

2. 「静かな退職者(消極的就業者)」を生まないようにする リーダーが持たたい視点

講義×ディスカッション

- (1) 「静かな退職者」の特徴と心理的背景
- (2) 部下が挑戦しなくなる原因(上司との関係/評価制度/失敗への恐れ)
- (3) 事例から学ぶ「挑戦意欲のある組織」と「停滞する組織」の違い
- (4) 人間の「不快における3つの領域」
- (5) 「挑戦意欲が最も湧く」のは3つの領域の中のどこにいる時か?

3. 部下が「挑戦しやすい環境」をつくる

講義×演習

- (1) 外発的な動機と内発的な動機が生み出す違いと着地点
- (2) 組織内の心理的安全性が1人ひとりのチャレンジ精神に与える影響
- (3) 自律的にチャレンジする部下を持つリーダーは普段どんな言動をしているか?
- (4) 「チャレンジをためらう部下」との創造的な対話のしかた
- (5) 「失敗した部下」への声のかけ方
~失敗ではなく学習と捉えて成長のレバレッジにする
- (6) 「経験学習モデル」から人が学び成長していく順序を知る

4. 部下の「内発的な動機」を引き出し、チャレンジ精神の 発揮を促進する

講義×演習

- (1) 誰もが「肯定的意図」を持って考動していることを理解する
- (2) 部下の価値観と強みを知る「質問のスキル」
- (3) ゴールから逆算して現状に戻ることで目標達成までの差分にリアリティを感じさせる
- (4) ゴールと現状の差分をクリアに認識できる「3つの質問」
- (5) 部下のチャレンジ精神を引き出してみる

5. 部下のチャレンジ精神を実際の行動につなげる 「声掛けと勇気づけ」

講義×演習

- (1) 「5つの承認スキル」で部下の承認欲求を満たし、成長意欲を喚起する
- (2) マズローの5段階欲求説から読み解く「人が最も挑戦したくなるタイミング」
- (3) 褒める時・叱る(諭す)時はDoingか? Beingか?
- (4) 褒める&叱る(諭す)の「コンパス」
- (5) 部下が安心して挑戦できるかどうかのカギは、上司が日頃どれだけ挑戦しているかによる
- (6) アンラーニングのすすめ
~脳科学の視点から見た“不易流行”の考え方の有用性

6. 総まとめ

・全体の振り返り ・アクションプランの設定と行動宣言 ・講師からのエール

講師

中産連講師 (人材育成トレーナー)

大学卒業後、経済団体にて人事評価制度改革に携わった後に欧州へ留学。組織心理学や動機づけ心理学について現地のプロコーチ養成機関で知識体系を学び、クラブチームでの指導で実践技術を学ぶ。帰国後、通訳や講師を経て(一社)中部産業連盟に入職。公開&企業内研修の企画をはじめ、研修コンテンツの開発&プロデュースに携わる。250社以上の教育計画策定アドバイザー経験、組織開発、教育体系構築&運用支援コンサルティングをはじめ、不透明で正解がない時代のビジネスパーソンの活躍支援に向け先進かつニッチなテーマでの研修講師を担当。これまで携わった企業向けの研修は公開&企業内研修を合わせて3,000件以上。受講者一人ひとりにカスタマイズした支援が好評を得ている。

「チャレンジできる部下」を量産する上司の仕事術 (5/21) 参加要項/参加申込書

参加費 (1名様)	セミナー受講のみ	中産連会員 36,300円(消費税込)	中産連会員外 41,800円(消費税込)	★研修後、自分の職場で「チャレンジできる部下」をたくさん育てることができるようになるために、1ヶ月にわたって学びの定着をサポートします!
	フォローアップ(事後行動支援)付き★	42,900円(消費税込)	48,400円(消費税込)	
申込方法	<ul style="list-style-type: none"> ●中産連ホームページの各セミナー詳細よりお申込みください。(https://www.chusanren.or.jp) 申込みが完了しますと、申込責任者のメールアドレスに「申込完了メール」が届きます。 ●FAXでのお申込みも可能です。下記申込書に必要事項を記入の上、切り取らずに送信してください。 ●フォローアップ(事後行動支援)を希望される方は下記申込書の欄に「レ」を入れてください。 ※コンサルタント及び教育機関の方のお申し込みはお断りしております。ご了承ください。			
受講までの流れ	<会場受講の場合> 受講票と請求書を開催日の約2~3週間前に申込責任者宛へ郵送します。 <オンライン受講の場合> ①開催日の約1週間前になりましたら、「参加用URL」「ミーティングID」「パスワード」をメールにてご案内します。 ②テキストと請求書は開催日の約1週間前に申込責任者へ郵送します。 【オンライン受講の注意事項】 ・配信システムはZoomを使用します。Zoomがインストールできるカメラ付きパソコンをご用意ください。また、イヤホン付きマイクのご使用を推奨します。 ・接続が切れないよう有線のLAN環境での受講を推奨します。また、接続先環境に起因する音声・映像障害などについては保証しかねますのでご了承ください。 ・IDを共有してのご利用や、画面を投影してのご利用など、参加者ご本人以外のご利用はお断りします。 ・研修の撮影・録音は固くお断りします。			
キャンセルについて	お客様のご都合によりキャンセルされる場合には、以下のキャンセル料を申し受けます。 ・会場受講の場合：開催日の前日(土日祝日を除く) & 当日・・・受講料の100% ・オンライン受講の場合：テキスト発送後(開催日の約1週間前)・・・受講料の100% ※テキスト発送日はセミナーにより異なりますので下記担当者へご確認ください。 営業日の17:30以降のご連絡は、翌営業日の取り扱いとさせていただきます。			
申込み・問合せ先	一般社団法人中部産業連盟 マネジメント研修事業部 小橋川 〒461-8580 名古屋市中区白壁3-12-13 TEL: 052-931-9824 e-mail: kohashikawa@chusanren.or.jp			

会社名 _____ 年 月 日

〒 _____

所在地 _____ TEL _____ FAX _____

参加形態	フォローアップ(事後行動支援)を希望(✓)	参加者 所属部課・役職名	参加者氏名(フリガナ)	E-mail アドレス
<input type="checkbox"/> 会場 <input type="checkbox"/> オンライン				
<input type="checkbox"/> 会場 <input type="checkbox"/> オンライン				
申込責任者 所属部課・役職名		申込責任者氏名(フリガナ)		E-mail アドレス

会社概要	業種(主要製品名)	資本金	従業員数	今回ご記入いただく個人情報は、セミナー等の運営・情報提供(郵便、メール、FAX等)においてのみ使用致します。 詳細は当連盟HP(http://www.chusanren.or.jp/privacy/index.html)をご覧ください。 同意のうえ、ご協力をお願い致します。関連情報が不要の場合には下記にシ点のご記入をお願い致します。
	百万円 人	会員 ・ 会員外	<input type="checkbox"/> セミナーなどの関連情報の案内を希望しない	
中部産業連盟会員(○印をお付けください)				